

が進まないことも今後予測される。対策検討を。また、史跡及びその周辺地域の市管理分に関しては、防犯上の観点からも早期にLED化対応を。
答) 自治会へのアンケート調査等で、要望を聞きながら予算措置していきたい。史跡周辺地域も危険となっている場所は設置を行っていく。

介護する人とされる人の 幸せが両立する支援を



国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる

<介護者支援について> 共稼ぎで子育てや介護をする家庭が一般的になってきている。在宅介護実態調査から何が必要と考えるか？(1,100人中643人が回答) **答)** 回答者の8.4%が「主な介護者が仕事を辞めた」と回答。介護者を支え、離職に至らないよう支援することが重要と考える **問)** この調査からは見えにくい、勉強や仕事をしながら家族を介護する子どもや若者たち「ヤングケアラー」の実態調査を求める **答)** 高齢者に限らない庁内関係部署と連携し、実態と課題を把握していく **問)** 介護と仕事を両立するための支援について、都が10月に相談窓口を設置した。地域でも介護離職を防ぐ取り組みが必要だ **答)** 地域包括支援センターやケアマネジャーが、家族の状況や気持ちにも目を向け、離職しなくても在宅支援ができる体制づくりの視点をもつことが必要。離職する前に相談できる体制をめざす **問)** それでも離職した場合、介護を終えた後の社会復帰への支援が必要なこともある **答)** 復職については、介護と就労を取り巻く課題を整理した上で、国分寺市就労支援地域連絡会等と連携し検討していきたい。

<相談支援体制について> 既存の相談窓口には敷居が高く出向けない方や自らSOSを発することができず困難の中にいる方もいる。現在検討中の(仮)地域相談窓口の設置には、誰もが立ち寄りやすい雰囲気が大切だ。相談者に寄り添う地域のマンパワーや医療や薬の相談にもアドバイスできる専門職の配置を提案 **答)** 非常に大事な視点と考える。地域の皆様、社会福祉協議会等の関係者の意見を聞きながら進めたい。

<買い物環境の向上について> 地域によって、買い物が不便との声がある。そこで、産業振興の観点から地場野菜や商店街の商品を地域に出向いて販売すると同時に、買い物弱者と言われる高齢者等の買い物不便を解消する方策を探る。現在、本多わかば公園で行っている地場野菜の出張販売を基に、他の地域にも広げてはどうか。また、採算性の確保も重要なことから買い物のニーズ調査を **答)** 出張販売では、固定客の多くが比較的高齢であり見守りの関係性も見えてとれる。JAや商工会とも相談、意見交換し考える。

請願・陳情の 提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます。

市民の皆様は行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

請願・陳情はいつでも提出できますが、平成30年第1回定例会(2月23日開会予定)からの審議を希望する方は、2月5日(月)までに直接議会事務局へお持ちください。

キャッチボールで 遊べる公園を



国分寺政策市民フォーラム 星 いつろう

●都市計画公園「戸倉公園」とは

星) 「子どもたちがキャッチボールで遊べるような身近な公園が必要」との富士本一丁目地域の声を以前お伝えした。この質問を通じて、公園づくりにはいくつもの課題があることを学んだ。同時に、子どもたちが安全にのびのびと遊べる公園の必要性をより強く感じている。

富士本一丁目は、第十小学校の学区であるが、その十小の東側に「都市計画公園・戸倉公園」の整備構想を市は持っている。現在、どのようなことが決まっているのか。

市) 昭和37年に計画の決定告示を行ったが、どう整備を行っていくのか決まっていない。

星) この構想を進めるための課題はなにか。

市) 整備計画の策定、地権者の理解を得たうえでの用地取得、財政負担、補助金の活用など。

●キャッチボールができる条件

星) 安全面の配慮から硬球によるボール遊びが市立公園では規制されている。では、キャッチボールで遊べるようにするには、どのような条件整備が必要と考えるか。

市) 一定の広さ、周辺住民の理解、安全性を確保する設備などを検討していく必要がある。

●市民の意見を基にした公園づくりを

星) どの地域の整備であっても、その地域のみなさんの意見・要望を基礎とする公園づくりが問われている。世田谷区には「地域のみなさんのアイデアをもとに作った」という公園がある。世田谷区に行き、その方法についてレクチャーを受けてきた。住民と行政との何回もの話し合い(ワークショップ)、そこで出された意見の紹介とその検討結果を知らせるニュースの発行など、市民と行政との往復運動が活発に行われていることを学んだ。市民との意見交換の場を当市も設けるとのことであるが、どういった観点から行おうと考えているのか。

市) 使いやすく親しみのもてる公園を目指し、地域ごとにワークショップを開いていきたい。

→その他「命を守るため、学校の防災では防災頭巾よりヘルメットが有効」「市民が病院に改善を求める際の相談機関の設置」について質問・要望を行った。

学校図書館 児童・生徒にとって大事な居場所



国分寺政策市民フォーラム 皆川 りうこ

◆平成30年度予算編成方針(市長通達)

皆) 自治・分権の否定と言える国が示す行革のトップランナー方式は、不交付団体の国分寺市は対象外だが、予算編成方針への記載理由は？
答) 直接該当しないが国が示す視点でも考える。
皆) 方針に女性が生き生きと働くことができる環境の充実とある。管理職への女性の登用は？
答) 積極的に進める。市の組織も活性化する。
皆) 予算編成方針をHPに掲載し、市民に周知せよ。
答) 意見として受け止め他市の状況も確認する。

◆職員の主体的な学び、良好な職場環境整備

皆) 各種職員研修に関する助成制度は平成元年

のもの。講師料の基準等不明確で見直しすべき。
答) 助成基準の内容について研究、検証したい。
皆) ストレスチェック制度の活用と休職等の現状は？
答) 現在、病気休職6人、休職3人とメンタル面で休んでいる職員9人。セルフケアの情報提供や産業医の面接を受けるよう勧奨した。

◆国分寺駅再開発ビル公益フロアはユニバーサル社会、共生社会実現の場に **皆)** 行政はバリアを取り除く取り組みを。障害者優先調達推進の点で「お仕事ネット」と情報共有し提供を。

答) 障害者の就労の場の確保のご意見と受け止める。情報共有を含め庁内連携を図りたい。

◆小中全校配置の学校司書、水準を維持せよ

皆) 教室に入れない児童・生徒にとって学校図書館は安心安全な「居場所」だが、見解を伺う。

答) 困難を抱えた子どもにとって学校図書館も安心できる「居場所」だ。他にも子どもの状況に応じて「居場所」を作り充実を図っていく。

皆) 非正規の学校司書の皆さんは、研修・研鑽に励み業務の水準が高い。研修活動等保障せよ。

答) 学校司書の全校配置により読書好きの子どもが全国や都より多い。研修回数の減少の一方、メール活用等の情報交換。学校での指導、連携でより一層の読書活動の充実にあたってほしい。

◆引きこもり「80・50問題」、自殺対策、成年後見制度利用促進等 **皆)** 諸課題を地域福祉計画実施計画に盛り込め。**答)** 記載表現考えたい。

皆) 成年後見制度の助成で市長以外の申し立ての他市の状況は？制度の改正は速やかに！**答)** 親族も含め対象としている市は26市中13市だ。

プレステ、西国北口東口、 ごみ処理費用など



国分寺政策市民フォーラム 及川 妙子

1. プレイステーションについて

代替地としてポッポのもり跡地が使えないか？
 →史跡の指定地である上に「接道がない」ので認めることはできない。プレステ事業は大切だと考えているので代替地を探しながら現状の解決ができるように頑張っていきたい。

2. 国3・2・8号線オーバースの南東端の側道との見通しが大変悪い箇所で目隠し板を透明なパネルにとりかえていただきありがとうございます。

3. 西国分寺駅北口について

まちづくり協議会ができたまちづくり計画案の策定を目指しているところだが、駅前市事務所をつくる予定はないのか？
 →事業がはじまって職員配置の必要性があれば検討する。

国分寺駅と国立駅に市出張所が設置される。西国分寺駅にも市民サービス・図書貸し出し、期日前投票所をあわせた市の事務所を検討してほしい。以前要望したいずみホールでの図書の受け渡しはどうなったのか？
 →スペースを確保できないので難しいという結論だ。

4. 西国分寺駅東口について

今後の予定は？
 →東口や南北自由通路が未設置であり都用地未利用地もある。現況調査や市民意向調査をおこない、地区計画の見直しや用途地域の変更など都市計画の手法を整理していく。

5. ごみ・資源物の処理状況について

ごみ総量は多摩26市で下から3番目でごみの減量は進んでいるが処理費用27億円はかかりすぎではないか？
 →焼却施設の持ち方、老朽化、新可燃ごみ処理施設建設などの理由で高額になっ
 次ページに続く▶